

2018年8月26日 主日礼拝

司 会 ①笠松兄 ②間兄 ③当麻哲兄

奏 楽

祈 禱 ①ダビデ兄 ②小沼兄 ③新田兄

賛 美 讃美歌494番「我が行く道」
(世界中どこでも)(主の名を賛美しよう)

使徒信条

聖 書 ① マタイによる福音書10章1～15節 (P14)
②③ ヨハネの黙示録21章1～7節 (P407)

音 楽 ① 感謝組
②③宮田四郎兄(伴奏:佐久間美江姉)

証 詞 ①岩井裕美姉(青年会)
②福原三貴子姉(青年会)
③右澤富美子姉(ドルカス会)

メッセージ ① 「御国の大使、イエス様」原田恵己補教師
②③ 「語りえぬものを語る」坪井永城副牧師

賛 美 「明日はどんな日か」(献金)

頌 栄 「主の祈り」 アーメン

祝 禱

大川従道牧師

「神は、彼らの目から一つ一つの涙をぬぐい去る。
もはや、死もなく、悲しみもなく、叫び声もない。」

(黙示録二十一の四・白畑訳)

【大和ニュース】

☆残暑お見舞申し上げます。水の補給(命の水も)を忘れずに！ニコやかに！

・ 本日、洗礼準備会(9時)、手話、アブラハム会、J.Plus、役員会(13:30)

* 東京カルバリーの日曜礼拝は、午後5時から。説教は大川牧師。祈って下さい。

・ 今週も祈禱会を大切に！①水曜夜は石橋伝道師 ②木曜朝は久保田伝道師

③金曜夜は森屋伝道師。*祈りは教会の生命線！

* ご婚約おめでとうございます。城島義雄様と神田由香様。木曜14:00。泉にて。

* Gospel Festivalが近づいて来ました。チケットは集会后ロビーで販売しています。

石の枕

私大川牧師は、青春時代、ホーリネス教団に属していた。「日曜礼拝を守ること」を「聖日厳守」といったり、「主日礼拝を死守する」とか厳しく指導されていた。それを律法というなら、それが私の人生を罪の墮落から守り、大きな祝福へと導いてくれた。受験前でも、日曜礼拝や日曜学校のお手伝いや会堂掃除をサポートしたことはなかった。

千代崎秀雄先生の著書『人生の四季』に面白い話を書いてあった。

「彼は礼拝のためにエルサレムに上り、いま帰る途中であった」(使徒8章27節)

彼とはエチオピアの高官で、片道2千キロもの旅の帰路でした。多分、東京から鹿児島あたりまでの距離。東からの3人の博士たちも、長き旅で主イエス様のお誕生を祝いに行った。(マタイによる福音書2章。)

私は神学校卒業後千葉県で伝道しましたが、隣の茨城県のH家の人々は、千葉県の佐原教会まで毎日曜の礼拝に来ておられました。

片道6時間、4時起きで歩き通して礼拝出席、礼拝後持参の握り飯弁当で昼食をすませ、また歩いて帰途された。頭が下がりました。

(山形県出身の青木かのゑ姉も、帰りはちょうちんを持って歩かれた。)

私は30代の頃、ロータリークラブやライオンズクラブで講演を頼まれることが多くて、聖書ぬき、祈りぬき、賛美ぬきのスピーチを研究しまくった。

そのひとつに、医学博士農学博士の佐藤富雄著「マーフィの成功者の50のルール」という本がある。言わゆる、積極的に肯定的に信仰的に考え、たえず口に出す、というヤツである。先週の説教「求めよ、捜せ、門をたたけ！」に通じる思考と実践である。(詩篇第1篇にもつながる。)

人間は本来、無限に近い可能性を持っています。あなたは30から50歳が自分の働き盛りと考えてますか。あなたの人生で最も生産的なのは、65から90歳ということもあるのです。それはあなた自身が決めることです。

数日前の新聞に、マレーシアの93歳で現役の首相が、北京を訪問し、「一帯一路」の見直しを要求した、とあった。スゴクテ、ビックリ!!

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!
Aコース: Iコリント7章~11章 Bコース: 詩篇128篇~150篇